

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

目指す姿

安心、安全な社会の建設への貢献。鋼材をリースし再利用するという事業モデルでSDGsに合致する価値を提供

営業利益
85億円

親会社株主帰属当期純
60億円

ROE
8.0%以上

配当性向
40%程度

② 中長期の経営戦略

1. 重仮設事業の強化

適正対価取得、首都圏の施工能力向上、土木工事の受注拡大。鉄構加工・橋梁分野ではインフラ更新需要を取り込む

3. 海外事業の拡大

シンガポールのFUCHI Pte. Ltd.社との連携強化によるシナジー拡大

2. 労働生産性の向上

2025年4月1日付で業務改革推進部、ジオ・エンジニアリング部を新設。抜本的な業務改革を推進

4. 建設機械事業の再構築

ヘリオムープ®、BROKK®といった新商品や採算性の高い商品を拡充。JFEグループ、みずほリース株式会社との協業強化

③ 対処すべき課題

① 事業環境の不確実性への対応

- ・労働需給の逼迫と建設コストの高止まりが継続
- ・アメリカの関税政策が建設需要に及ぼす影響を注視

② 収益力と競争力の強化

- ・コストに見合う適正対価の取得実現
- ・賃貸用資産の構成見直しによる採算性改善

③ 人材と働き方改革

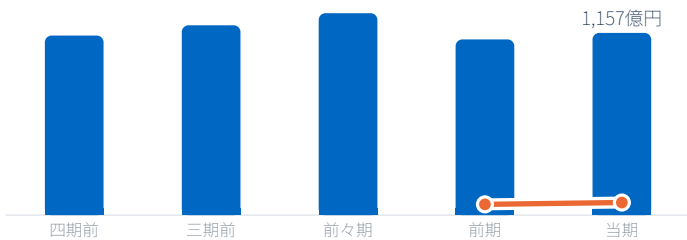
- ・性別を問わず活躍の場を用意し働きがい向上
- ・安全と健康の確保を最優先に

面接で使えるポイント

- ・2025～2027年の中期経営計画で営業利益85億円、親会社株主帰属当期純利益60億円を目指す。
- ・2025年4月1日付で業務改革推進部、ジオ・エンジニアリング部を新設し、抜本的な業務改革と事業領域の多様化を推進
- ・鋼材のリース再利用事業でSDGsに合致した価値を提供。シンガポール、ASEAN地域での事業拡大も進行中

証券コード 9991

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,157億円営業利益率
6.9%財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 58.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
829万円

卸売業内 57位/282社

平均年齢
42.7歳

卸売業内 129位/283社

平均勤続
17.1年

卸売業内 42位/282社

女性管理職
14.9%

卸売業内 40位/209社

男性育休
80.0%

卸売業内 87位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

